ボートレース福岡女子部 with ボートレースおじさん
質問コーナー
メンバーが気になる質問をおふたりにお聞きました!

Q やっていたスポーツはありますか?

小3から中学まで
硬式テニスをやっていました。

小1から高3まで
ずっと野球をしていました。

Q お休みの日は何をしていますか?

よく寝ます(笑)
よく寝た後に少し
買い物をしたりします。

ゴルフや買い物ですね、
ネットフリックスも見ています。
師匠の小池(公生)さんとは
ゴルフや麻雀をします。

Q お互いの印象は?

かっこいいです。イケメン。
最初、名前だけ見たときは
女の子だと思ってました(笑)

最初に挨拶で
神里さんに電話したときに、
「え?こんな声でしゃべるの?」と思いました(笑)

YouTube撮影

〈 BBP357号編集部より 〉 スタッフと気さくに話してくださり、常にフレッシュな笑顔のかわいらしいおふたり。インタビューでは芯の強さも感じられ、魅力とオーラに溢れていました...!

YouTube 動画はこちらから

ボレ女 profile Instagram アカウント

えいむ eim。 @eimsinger
熊本県出身のシンガーソングライター。ユニット『merry empty(めりーえんぷてぃ)』としても活動中。

きほ kiho @angel_usol
eim。ともにユニット『merry empty(めりーえんぷてぃ)』として活動中。

まなみ 桜まなみ(元LinQ) @manami_guitars
福岡のアイドルグループ・LinQ1期生として2018年まで活動。現在はタレント事務所「サクラウサギエイジェント」を立ち上げ、活動中。

みゆき 今井 美由紀 @miuchan1114
撮影モデルをきっかけに、現在はボートレートモデルとして福岡で活動中。

ゆき はがゆき @hagayuki328
佐賀県唐津市出身、マルチタレント。シンガーソングライター・MC・レポーター・モデルなど幅広く色んな分野で活動中。

30th ファン感謝企画 Boat Beat Press バックナンバーを振り返る! 第5弾

過去の選手取材を振り返り、
今回は先輩レーサーの名言を取り上げたいと思います

編集部PICKUP!
選手の若かりし頃を振り返る!!

歴代BoatBeatPressを振り返る。今回は、懐かしい表紙写真をご紹介します!

小野生奈 選手
2014年1月発行 vol.235

篠崎仁志 選手
2009年10月発行 vol.184

魚谷香織 選手
2012年11月発行 vol.221

「一戦、一瞬、最善を尽くす」

ボートレーサーは、常にスタートタイムとの戦い。意図せずもフライングをきってしまうこともあります。しかし、フライングをきるとペナルティが課せられる厳しい世界。次のレースにどう備えるのか? そんな時期の心の整え方はファンも気になるのではないでしょうか?

過去のバックナンバー号の中で、現在は日本モーターボート選手会代表を務める福岡支部のベテランレーサー・瓜生正義選手のスペシャルインタビューがありました。当時は東京への移住後で、「人生のターニングポイントで自分自身を見つめなおす機会」だったという瓜生選手の印象的な言葉がありました。(フライング休み後の2015年9月、復帰戦のG1(多摩川)にて優勝された時の取材記事)

“自分のやるべきことをやって、その結果として勝ちがあると思うんで、最善を尽くすのみです。毎回、前回、前々回の反省点も踏まえて準備を整えていく”

当時はお子さんがまだ1歳にもならない頃。ご家庭ではお子さんとの時間を最優先にして外にも殆ど出かけず、プライベート時間を大切にしながらも、自分らしいスタイルを貫かれていました。目の前の結果だけでなく、人生の目標を持ち、当たり前の日常も大切にしながら柔軟に一歩ずつ尽力する…瓜生選手のその姿勢。それが勝利につながり、成功につながり、お人柄や生き様にもつながっているのだなと思わされました。

3783 瓜生正義(うりゅう まさよし) 選手
1976年3月5日生まれ・飯塚市出身

福岡支部を代表するベテランA1レーサー/2022年より日本モーターボート選手会代表。1995年ボートレース若松でデビュー、過去SG制覇11回。
昨年12月のボートレース福岡 G1福岡チャンピオンカップ開設71周年記念競走では、優勝戦で逃げ切り見事に優勝を果たした。17年ぶり2回目の地元・福岡での周年タイトル獲得となった。

Present 読者プレゼント
いずれかのグッズが計6名様に当たる!!

神里琴音選手・城間盛渚選手のサイン入り

オリジナルTシャツ 1名様
オリジナルQUOカード 5名様

応募はこちらから

神里琴音 Kotone Kamizato

2025年ボートレース福岡のフレッシュルーキーは2人とも沖縄出身。神里琴音選手は2月開催のスピードクイーンメモリアル(浜名湖)でG1初出場を決めた。城間盛渚選手は旋回、調整ともに上達してきた成長株だ。

interview

城間盛渚 Seina Shiroma

福岡から目指せ!沖縄出身最強レーサー

福岡フレッシュルーキーに選ばれたことについて

神里 福岡3場の中では、福岡が一番好きです。これまで走る回数も多かったです。選んでもらえたときは、すごくうれしかったです。これから福岡で走る機会が増えると思うと、うれしいです。

城間 福岡は好きな水面・レース場なので、今から結果を残すチャンスがあるのはうれしいです。去年は福岡の出走回数は2回だけと少なかったけど、(24年7月に)追加で来て2走して、1・2着を取りました。

なぜボートレーサーを志したか

神里 ボートレースの番組・大山博美さん・千広さんの親子のドキュメンタリーを見てからです。(試験は)1回目で合格しました。

城間 もともとボートレースはテレビで知っていました。高校を卒業するタイミングで、進路を迷っているときに、親の一言で興味を持ちました。調べて実際にボートレース福岡に見に行き、「やりたい」と思って決意しました。(試験は)僕は3回目でした。

沖縄出身のボートレーサー(※1)が増えてきました。

神里 福岡支部が多いですね。冨名腰桃奈さんの期から下で一気に増えてきた感じがします。

城間 僕で10人目ぐらいだと聞いています。

神里 冨名腰さんの1期上に、上原健次郎さん。その上は、前川守嗣さんとかなり離れています。

※1…沖縄出身の現役レーサーは11人。福岡支部が9人、東京支部が2人。

ボートレーサーになって楽しい、苦しいと思ったこと。

神里 レースを走っているときが一番楽しいです。着が取れたらもっと。競っているのが楽しく、レースに行くと負けたくない気持ちが強まります。たぶん負けず嫌いだと思います。でもエンジンが出ずきつい時は、どうしのぐかを考えます。

城間 うれしいのは賞金をもらった時じゃないですか。

神里 (笑)

城間 自分が頑張った証拠だし、そのために頑張れますから。きついなさを感じたときです。エンジンが良くないときによく思います。

神里 それと私は、3日間とかまとまった休みがうれしいです。練習などで、連休はあまりないので。

師匠から教わったことは?

城間 小池(公生、※2)さんとプロペラを一緒にやります。教えてもらうというより、お互いに情報を共有する感じで、レース場へ行った後に報告・共有しています。ペラを一緒に叩くこともあります。

神里 (渡邉)優美(※3)さんとは「最近、こんなペラの形が流行ってる」という話をします。城間くんと同じで、情報を共有することが多いです。あと、一緒にレース場で練習することもあります。(師匠は)訓練担当というのもあって、めちゃくちゃ練習します。あと「フライングはダメ」とよく言われます。

※2:登録番号4521。優勝は5回。妹・礼乃選手もボートレーサー。
※3:登録番号4590。福岡支部を牽引する女性レーサーの1人。

2024年はどういう年だった?

城間 いろんなケースを経験できました。(内の)コースに入り始めたのも去年からでした。フライングも多くしてしまい、見直す課題と、成長できた部分もあったと思います。コンスタントに着が取れるようになって、6着の数も減りました。

神里 勝率や点数、着順を意識する1年でした。着への意識で、勝率も上がってきました。内側コースへの苦手意識も、少しずつ慣れてきて、結果に残せるようになってきました。

今年2025年の目標は?

神里 まず土台作りです。その土台をステップにして、A1級に上がりたいです。1つでも上の着順を取るようなレースをしたいです。今年は今までで一番成長したいので、少しずつ頑張っていきます。

城間 まずA級に上がることです。それに優勝したいです。フレッシュルーキーになれたので、ボートレース福岡で優勝したいです。

神里選手はスピードクイーンメモリアル(※4)でG1初出場。

神里 緊張感は特になく、それより選ばれてうれしいです。福岡から推薦してもらえたことが、めちゃうれしいです。師匠がフライング休みなので、代わりに頑張ってきます。

※4…2025年に新設された女子プレミアムG1のレース。各24場の1着トップタイムを出した選手と推薦選手が中心。神里選手は福岡の推薦を受けて出場する。

将来の目標は?

神里 (プレミアムG1の)クイーンズクライマックスに(渡邉)優美さんと一緒に出場することです。

城間 SGで優勝できる選手になりたいです。

選手プロフィール

神里(かみざと) 琴音(ことね)
福岡支部 128期

沖縄県南風原町出身
2004年6月16日生まれ
●身長:152㎝
●体重:44kg

2021年5月 芦屋一般戦デビュー
2021年8月 宮島オールレディースで初勝利
通算優出回数0回
※データは2025年1月14日現在

これがわたしの勝負メシ: 茶わん蒸し

大好きでずっと食べていられます。食べやすいしヘルシー。銀杏はたくさん入っているとうれしいですし、海鮮系もいいですね。沖縄にいるときでも親から「何食べたい?」と聞かれたら「茶わん蒸し」と答えます。

Instagram @kotone.k5203

城間(しろま) 盛渚(せいな)
福岡支部 131期

沖縄県豊見城市出身
2001年11月21日生まれ
●身長:171㎝
●体重:54kg

2022年11月 芦屋一般戦デビュー
2023年6月 芦屋一般戦で初勝利
通算優出回数0回
※データは2025年1月14日現在

これがわたしの勝負メシ: ヨーグルト

体重を気にしてというのもあり、レースへ向けてスイッチが入っているときは、ヨーグルトしか食べません。蜂蜜をかけることが多く、レース場の食堂ではキウイ・りんごなどのフルーツを入れることもあります。

Instagram @shiroma.5274